

2018年3月15日(木) 晴

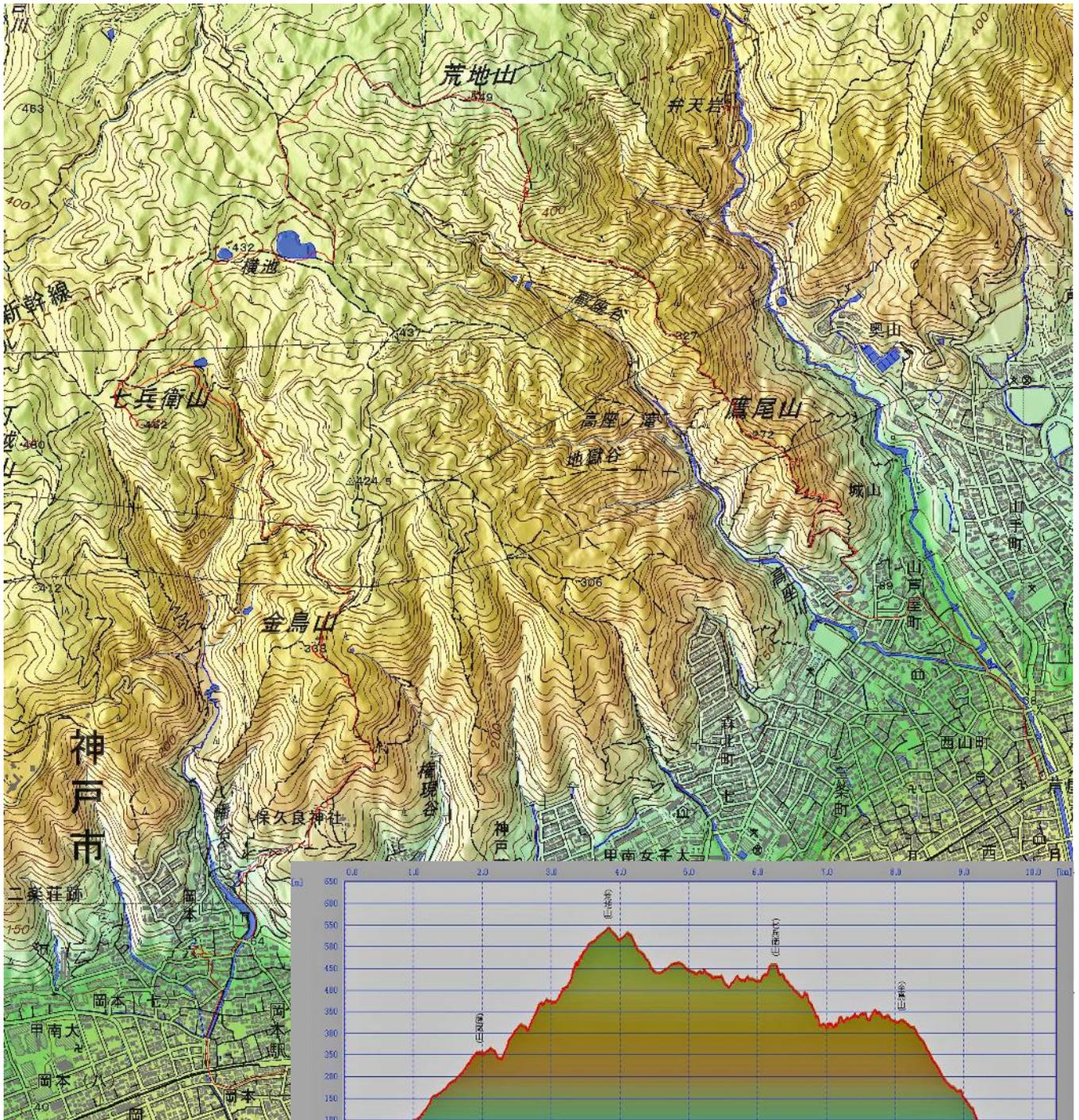
六甲山地「荒地山」

単独行

コース距離： 10.5 km、 所要時間： 4時間43分 (休憩含む)

コースタイム： 阪急芦屋川(8:57)→(9:37)鷹尾山→(10:20)岩梯子→
(10:44)荒地山→(10:53)大谷乗越→(11:02)登山道→(11:12)横の池→
(11:18)雌池→(11:42)七兵衛山【食事休憩】(12:07)→(12:48)金鳥山
→(13:05)保久良神社→(13:26)岡本公園→(13:40)阪急岡本

* 山行軌跡



* 行程グラフ

区間	
最低標高	17.35m
最高標高	10,658m
所要時間	04:43:00
標高差	4,090m

山行記： 芦屋川駅前で登山準備をして歩きはじめ城山への道標で右に入り登り口より登山道に入る、鷹尾山は標識はないがGPSで位置を確認しながら通り過ぎ荒地山を目指す。

高座滝からの分岐を通り過ぎる時分岐側から人の気配があり暫くすると元気な男女二人が追いついて来る、道を譲りゆっくりと行くと岩梯子で出会う女性が先に登り出すが大股で登り苦労しながら登って行くのを観ながら登りだす。

小刻みに支点を変えながら登ると楽である、先行の二人は男性が先になり登られて行かれ女性が私におじさん早過ぎと声を掛けてくる、岩梯子の上は岩が被さり小さな隙間を通り抜ける穴になってザックを下ろさないで通り抜けできない穴潜りになっている。

穴を抜けてもまだ岩場が続きロープや梯子が有る所を通り抜けると楽な登山道になり荒地山「あれちやま」に到着する。

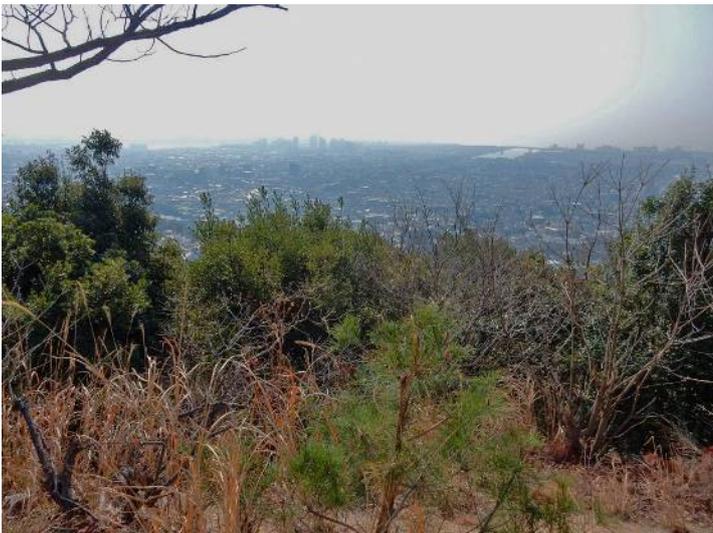
荒地山より大谷乗越を越えると雨ヶ峠への登山道に出て左に風吹き岩に向けて進み横の池から七兵衛山に向かい雌池に出ると池の中に木が伸びいて上高地大正池の様な感じになっている。

池を過ぎて七兵衛山へは誰にも会わず山頂に到着する、南側が開けていて六甲アイランド方向が望める、ベンチが沢山設置されていて食事を用意していると登山客が来られ六甲の山は人が多く訪れる山と実感する。

食事後、七兵衛山登り口まで戻り、八幡谷へ下り途中から左に入り込み金鳥山を目指してアップダウンの小さな平坦な行く、金鳥山の山頂は吐出していないために判りにくいGPSで位置を確認する此処も山の表示が何処にも表示されていない。

金鳥山に立ち寄った後、保久良神社を目指して下るが道は階段になっていて段差も大きく歩き難く腰に負担が掛かってくるが、保久良神社の梅林に入り鑑賞しながら岡本神社方面に下り岡本公園にも立寄りここでも梅を鑑賞するが殆ど咲き終わっていた。

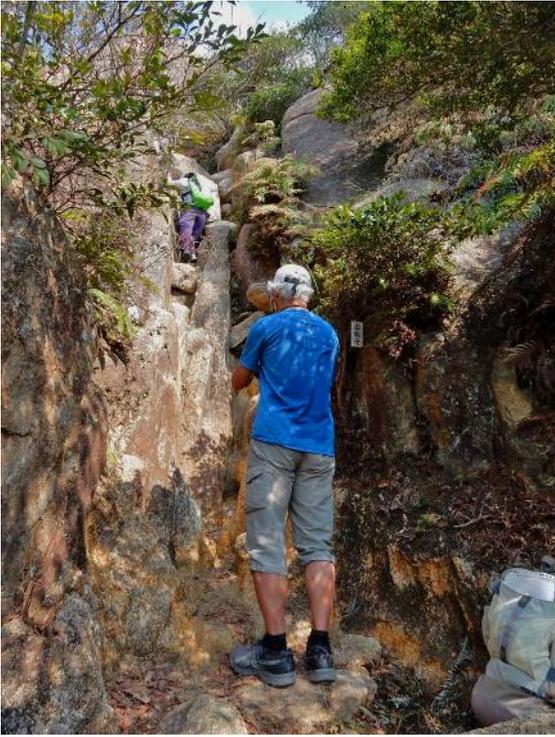
岡本公園から川の横を通り下って行き阪急電車のガード下を潜り岡本駅前で食事に入った後帰途に着く。



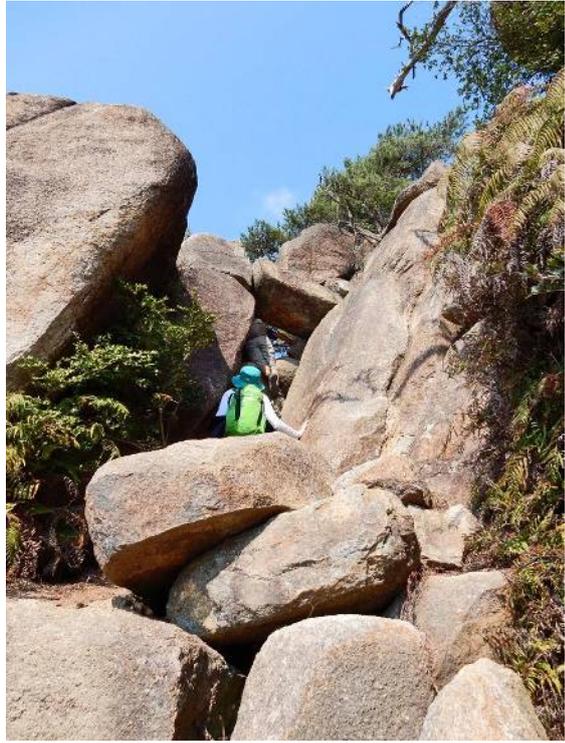
鷹尾山登山道より西宮市街



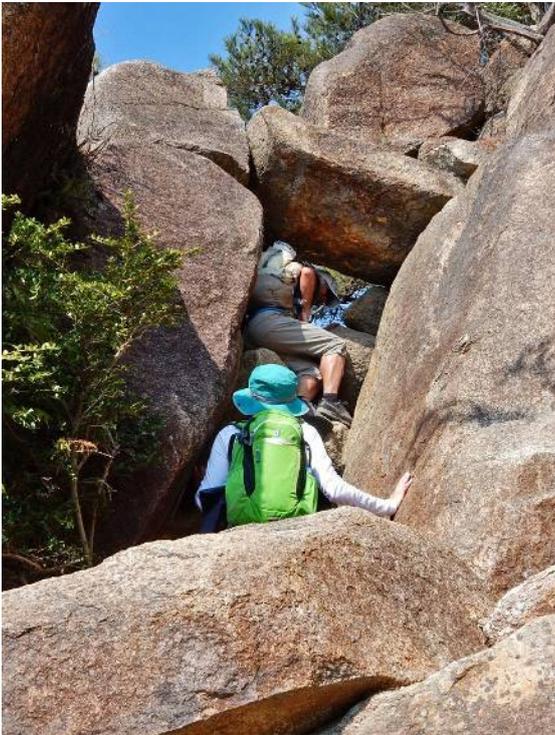
登山道に在った四等三角点



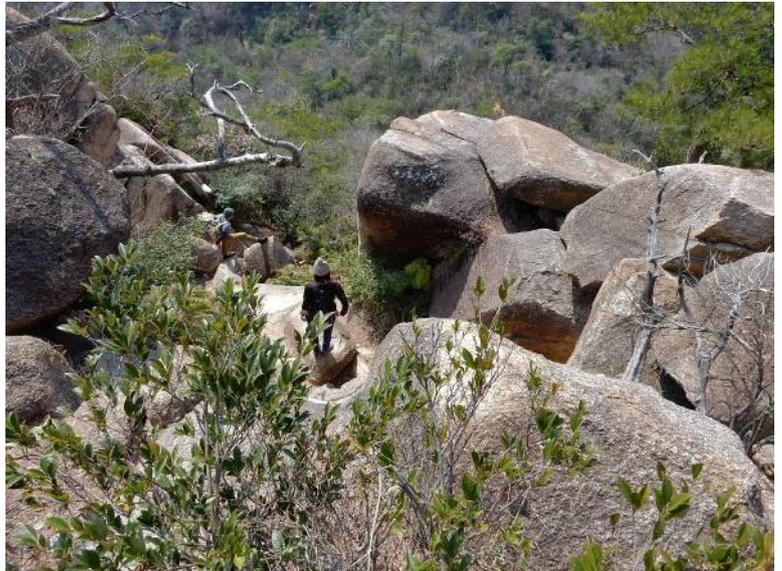
岩梯子入口



岩梯子上部の潜り抜け穴



岩梯子上部の潜り抜け穴



穴を抜けた後も岩登りは続く



荒地山（あれちやま）山頂



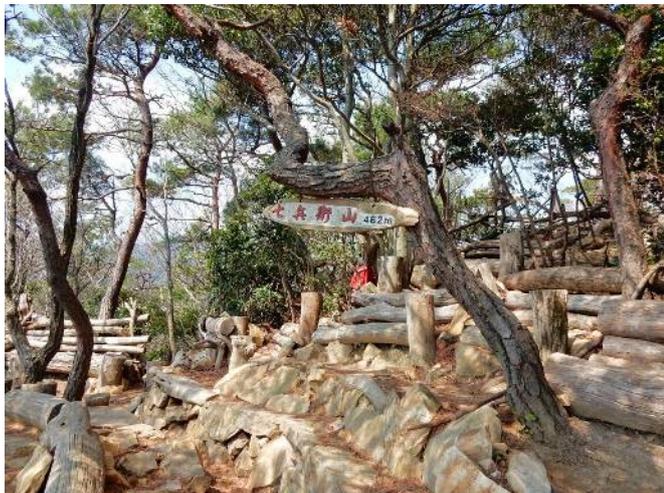
横の池



雌池



雌池



七兵衛山の山頂



七兵衛山から六甲アイランド方面



八幡谷と保久良神社への分岐



下山道より西宮方面



保久良神社の梅林